

平成 20 年度一般会計予算の概要

I 予算編成方針と重点事業

◎ 予算編成の基本方針

厳しい地方財政の中、より一層の健全財政化に向けて取り組みを行いつつ、安曇野市も3年目を迎えていることから、これまでに策定された各種の計画に沿い、市民の期待に応じていくように、次のような重点課題を掲げて予算編成を進めてきました。

◎ 予算編成における重点課題とそれに対応する主な重点事業

(1) 行政が責任を果たし、行政への信頼を確立する

- 計画性のある行政運営を行う責任
- 行政活動について説明する責任
- 健全財政を堅持する責任
- 市民に信頼される行政

【具体的事業】

◆新公共交通構築運行	1億2,579万1千円
◆男女共同参画フォーラム	20万円
◆環境推進会議	39万4千円
◆生物調査	140万円
◆小学校施設整備	6億9,263万1千円
◆穂高交流学习センター建設	6億9,992万4千円
◆新図書館用蔵書購入外	1億6,548万7千円

(2) 市民協働を実現化する

【具体的事業】

◆市民憲章PR	30万5千円
◆協働のまちづくりの推進	183万8千円
◆市民活動センター開設	70万3千円
◆安曇野ブランド推進事業	1,634万7千円
◆公民館長常勤化設置	1,239万円
◆三郷黒沢マレットゴルフコース拡張	932万円

(3) 子どもから高齢者までが安心、安全、元気に暮らす環境をつくる

【具体的事業】

◆障害者支援ワーカー	224万3千円
◆公立保育園整備	8億4,864万2千円
◆明科社会就労センター改築	1億8,221万1千円
◆安曇野赤十字病院建設補助	7億2,740万円
◆軽度発達障害児支援講師	1億239万7千円
◆巡回カウンセリング	213万9千円
◆不審者無線通報システム設置	358万9千円
◆放課後子ども教室設置・運営	2,299万9千円

(4) 合併時未調整課題を早期に克服する

【具体的事業】

◆本庁舎建設検討	58万2千円
◆土地利用構想検討	2,967万4千円

(5) 将来の財政状況を見通し、経常経費削減を強化する

【具体的事業】

◆人事評価制度推進	92万円
◆公共工事入札等検討	8万8千円
◆行政評価システム構築	315万円
◆市民カード普及拡大	157万5千円
◆長期借入金繰上償還	4,521万1千円

II 予算の総額

予算額・・・335億2,000万円
(対前年度 10億2,000万円増、3.1%増)

III 歳入、歳出予算の概要

1 歳入

(1) 市税・・・119億8,336万1千円(対前年 2億6,346万円増、2.2%増)

市民税については、個人市民税について、調定見込額の増加により8,000万円、法人市民税について、平成19年度の実績により2億1,200万円の増加を見込みました。

固定資産税については、償却資産の減少が見込まれることから、3,660万円の減額を見込みました。

その他の税目については、微増を見込んでいます。

(2) 地方譲与税・・・5億200万円(対前年 △2,800万円減、△5.3%減)

地方譲与税については、平成19年度交付実績に基づき、減額を見込みました。

なお、ガソリン税に係る暫定税率の取扱いによっては、地方道路譲与税の変動が生じますが、当初予算においては、暫定税率が維持されるものとしました。

(3) 地方特例交付金・・・7,500万円(対前年 4,500万円増、150.0%増)

地方特例交付金は、児童手当対象者拡大について、平成19年度に引き続き地方特例交付金で措置されることになりましたので、3,500万円の増加を見込みました。

特別交付金については、特別減税の補てん財源として交付されてきましたが、この経過措置分について、平成19年度の交付実績に基づいて見積っています。

(4) 地方交付税・・・75億円(対前年 8億円増、11.9%増)

普通交付税については、地方再生対策費の創設、及び合併特例債外の償還に対する交付税措置分の増加により、8億円の増加を見込みました。

特別交付税については、合併経費分の措置が平成19年度で終了になるため見込みませんでした。

(5) 基金繰入金・・・29億6,806万3千円

(対前年 △2億4,715万3千円減、△7.7%減)

財源不足を解消するため、

財政調整基金 15億円

減債基金 5億円

公共施設整備基金 4億4,000万円 を繰り入れる予定にしています。

また、その他の繰入金では、穂高地域交流学習センター建設のため、芸術文化施設整備基金1億7,792万6千円、明科社会就労センター建設のため、福祉基金1億7,890万円、明科北保育園建設準備のため、地域振興整備基金9,000万円を繰り入れます。

(7) **地方債・・・33億3,560万円（対前年4億9,030万円減、△12.8%減）**

主な地方債として、合併特例債の活用事業として、保育所建設事業5億6,200万円、安曇野赤十字病院建設補助金6億9,100万円、穂高交流学习センター建設事業3億6,440万円を見込んでいます。

また地方特定道路事業1億7,460万円、まちづくり交付金事業債1億9,710万円、穂高北小学校事業1億3,310万円を見込みました。

なお、地域振興基金積立金に対する合併特例債については、地方債発行額の抑制の観点から平成20年度は中断することにしました。

2 目的別歳出

(1) **議会費・・・2億6,761万5千円（対前年128万2千円増、0.5%増）**

(2) **総務費・・・37億2,870万円（対前年13億3,144万7千円減、△26.3%減）**

合併特例債を活用した地域振興基金への積立金12億9,000万円を中断したため、減額となりました。

(3) **民生費・・・90億2,177万4千円（対前年1億2,994万3千円減、△1.4%減）**

豊岳荘建設補助金1億8,000万円がなくなったことにより、減額となりました。

(4) **衛生費・・・31億9,156万5千円（対前年5億1,993万6千円増、19.5%増）**

安曇野赤十字病院建設補助金7億2,740万円を計上したため、大幅な増額となりました。

(5) **労働費・・・8,075万6千円（対前年702万4千円増、9.5%増）**

勤労者資金貸付枠の拡大により、増額となりました。

(6) **農林水産業費・・・18億3,411万5千円（対前年4,705万2千円増、2.6%増）**

三郷堆肥センター施設・設備改修費6,814万7千円を計上したため、増額となりました。

(7) **商工費・・・10億8,629万6千円（対前年758万2千円減、△0.7%減）**

前年度同様の予算としました。

(8) **土木費・・・41億9,229万2千円（対前年3億6,498万5千円増、9.5%増）**

下水道事業への繰出金が2億1,082万5千円増加になったことなどにより増額となりました。

(9) **消防費・・・12億5,522万3千円（対前年3,397万4千円増、2.8%増）**

職員配置による職員人件費の増加により増額となりました。

(10) **教育費・・・40億8,302万9千円（対前年13億342万1千円増、46.9%増）**

小学校施設整備事業6億9,263万1千円、穂高交流学习センター事業6億9,992万4千円、新図書館蔵書費外1億6,548万7千円などを計上したため、大幅な増額となりました。

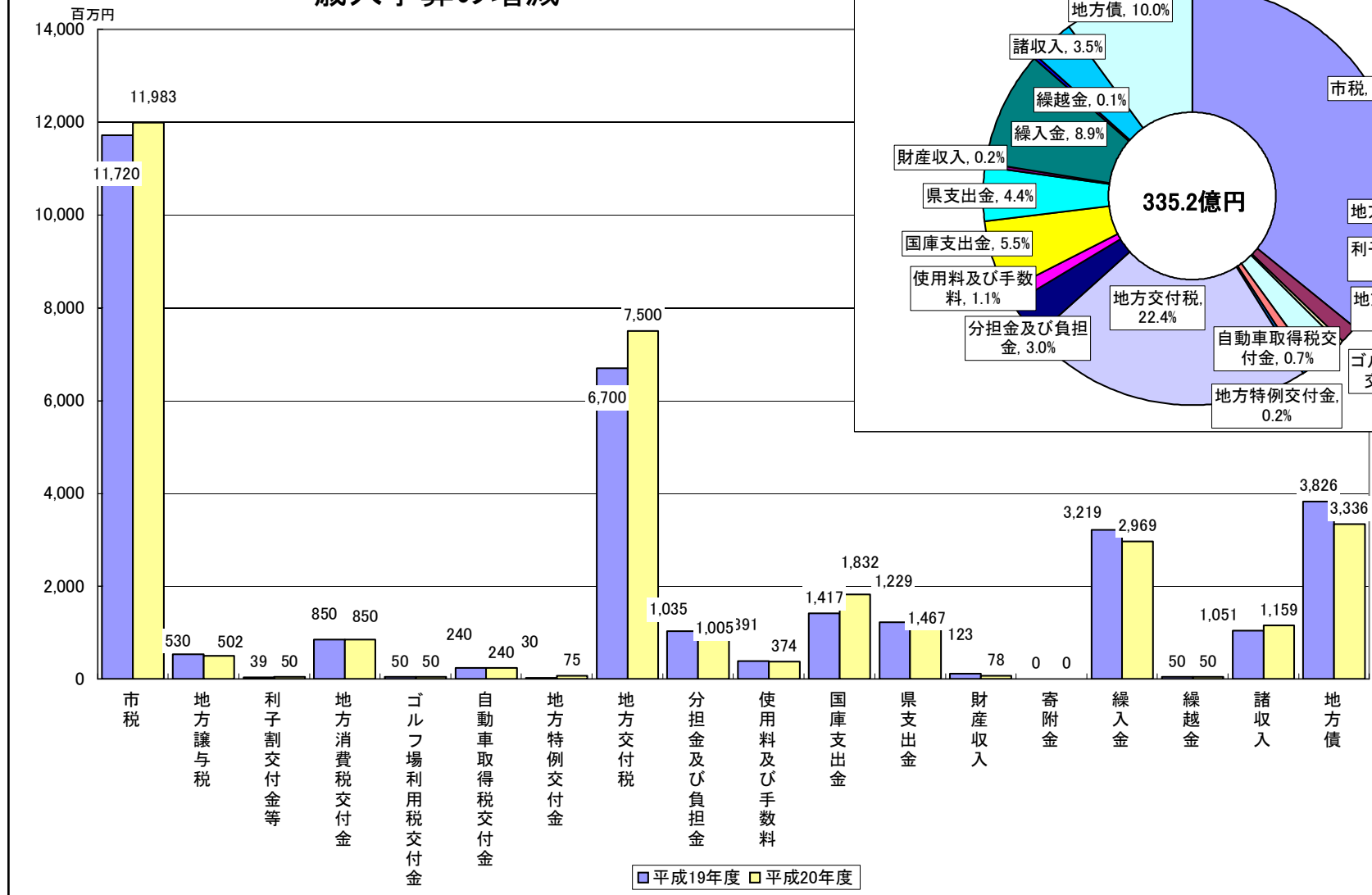
(11) **公債費・・・47億2,862万9千円（対前年2億1,129万8千円増、4.7%増）**

平成19年度までの地方債の償還、及び繰上償還の実施により、増額となりました。

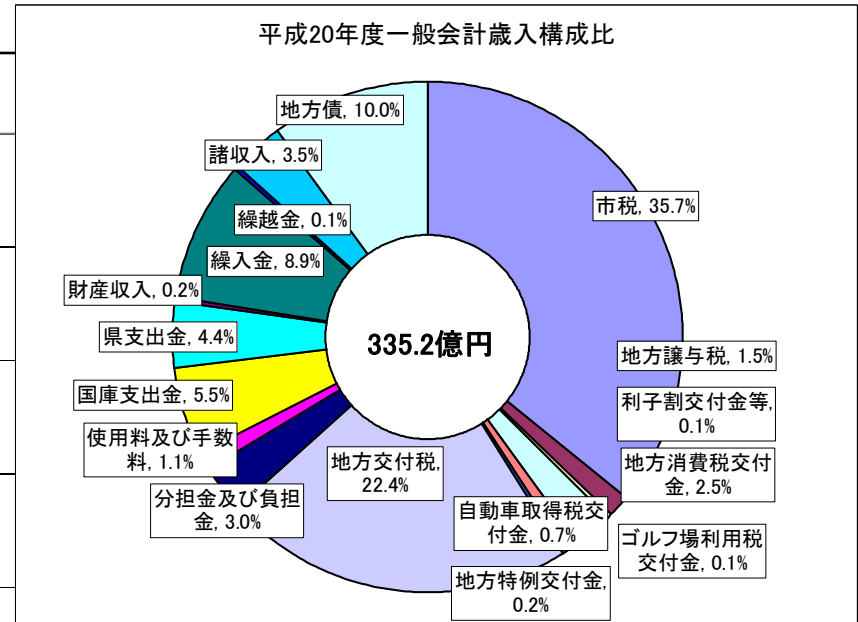
3 性質別歳出

- (1) **人件費**・・・59億8,426万7千円（対前年 1億2,992万3千円減、△2.1%減）
職員10人の減員などのより減額となりました。
- (2) **物件費**・・・55億6,243万5千円（対前年 1億4,807万6千円増、2.7%増）
主に都市計画基礎調査・基本図作成（5,400万円）、新図書館蔵書外（1億6,548万7千円）の計上により増額となりました。
- (3) **維持補修費**・・・7,755万8千円（対前年 640万1千円減、△7.6%減）
施設修繕費などを最小限としたため、減額となりました。
- (4) **扶助費**・・・27億889万9千円（対前年 1億775万2千円、4.1%増）
主に障害者等介護給付費（3,819万7千円増加）、福祉医療補助分（3,433万8千円増加）、児童扶養手当（1,500万円増加）の計上により増額となりました。
- (5) **補助費等**・・・49億5,230万4千円（対前年 6億8,303万4千円増、16.0%増）
主に税還付金（9,500万円増加）、後期高齢者医療広域連合負担金（5億8,986万8千円）の計上により、大幅な増額となりました。
- (6) **普通建設事業費**・・・55億7,929万1千円
（対前年14億5,261万3千円増、35.2%増）
主に安曇野赤十字病院建設補助（7億2,740万円）、小学校施設整備事業（6億9,263万1千円の増加）、穂高交流学习センター事業（6億9,992万4千円）の計上により、大幅な増額となりました。
- (7) **積立金**・・・1億517万1千円（対前年12億7,128万1千円減、92.4%減）
地域振興基金積立金（12億9,000万円）の積立て中断により、大幅な減額となりました。
- (8) **投資及び出資金**・・・6億8,000万円（対前年6,700万円増、10.9%増）
地方公営企業金融機構出資金（1,000万円）、勤労者資金（700万円増加）、中小企業融資事業預託金（5,000万円増）の計上により増額となりました。
- (9) **繰出金**・・・30億9,144万2千円（対前年2億4,216万8千円減、△7.3%減）
下水道事業特別会計繰出金が2億1,082万5千円増加しましたが、医療制度改正により老人保健特別会計への負担金が5億8,235万4千円減少となりましたので、減額となりました。

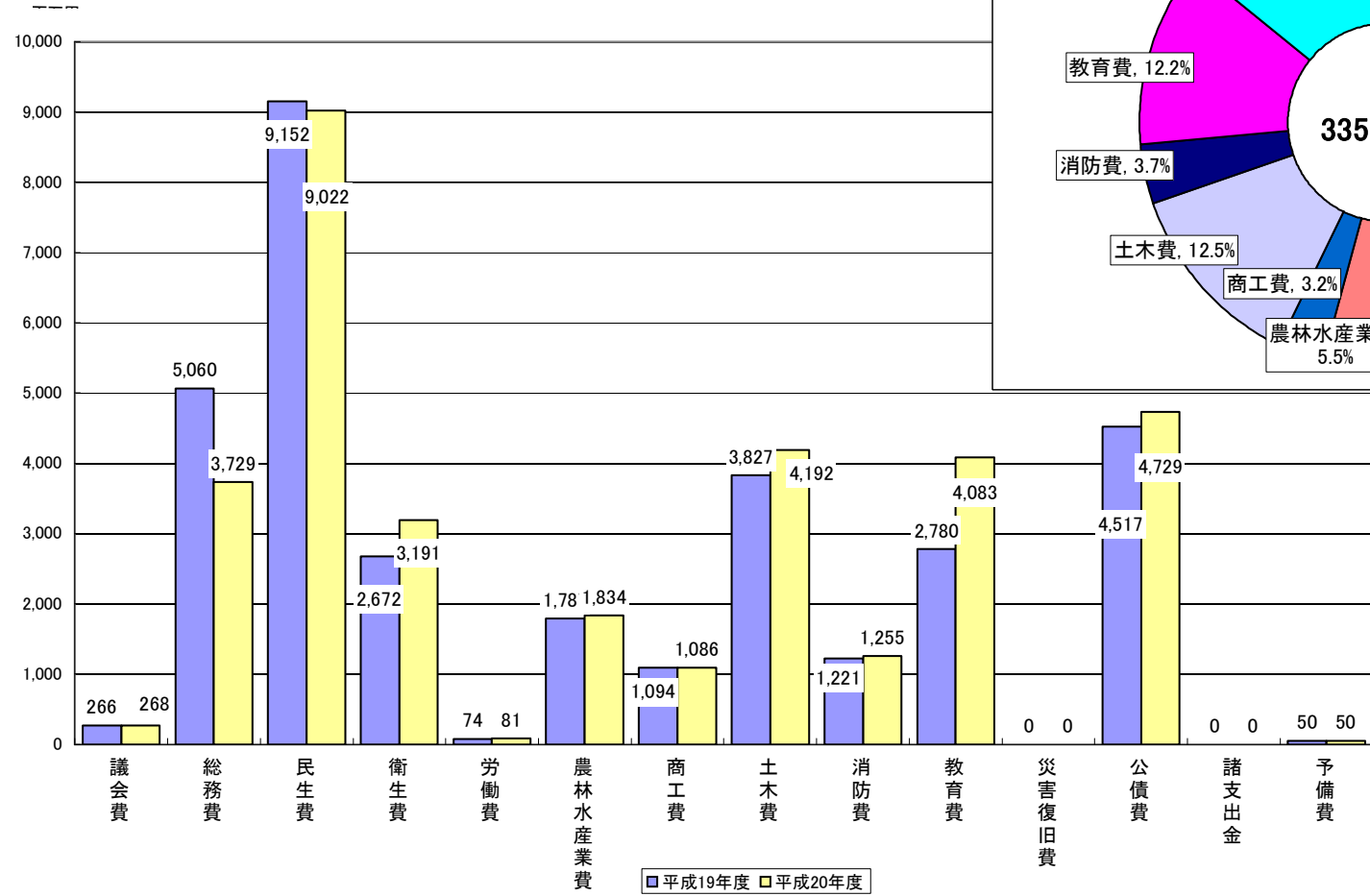
歳入予算の増減



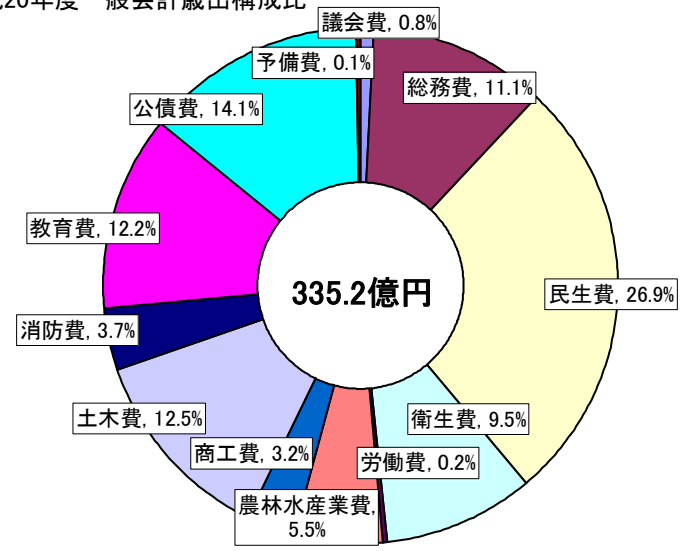
平成20年度一般会計歳入構成比



歳出予算の増減



平成20年度一般会計歳出構成比



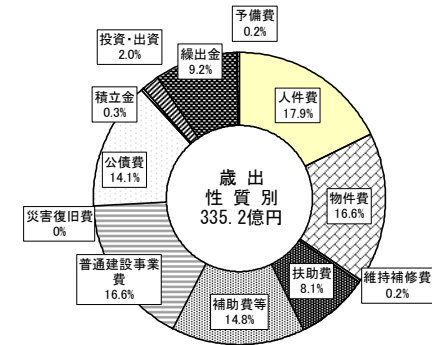
平成20年度一般会計予算 歳出目的別性質別集計表

(単位：千円)

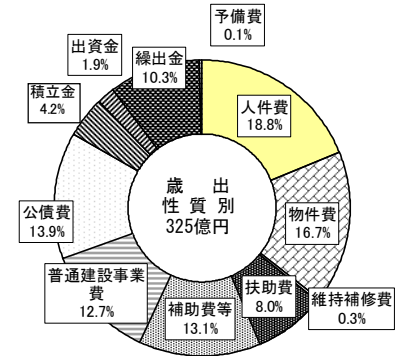
款	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	災害復旧費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合計
1 議会費	241,486	22,167			3,962									267,615
2 総務費	2,155,704	1,031,211	5,719		390,119	115,073			18,383	10,000				3,726,209
3 民生費	1,524,715	1,443,980	6,188	2,651,351	957,675	1,015,933			570			1,426,408		9,026,820
4 衛生費	362,263	770,791	2,221	140	1,278,317	764,981			9,806					3,188,519
5 労働費		4,781	100		5,875					70,000				80,756
6 農林水産業費	408,629	151,236	1,950		646,501	548,116			74,064					1,830,496
7 商工費	137,366	101,420	6,668		216,779	693			42	600,000		21,256		1,084,224
8 土木費	423,324	320,617	20,658		183,393	1,606,643			61			1,643,778		4,198,474
9 消防費	98,591	68,275	3,257		1,062,859	22,241								1,255,223
10 教育費	632,189	1,647,956	30,797	57,408	206,824	1,505,610			2,245					4,083,029
11 災害復旧費							5							5
12 公債費		1						4,728,628						4,728,629
13 諸支出金									1					1
14 予備費													50,000	50,000
合計	5,984,267	5,562,435	77,558	2,708,899	4,952,304	5,579,291	5	4,728,628	105,171	680,000		3,091,442	50,000	33,520,000
前年度合計	6,114,190	5,414,359	83,959	2,601,147	4,269,270	4,126,678	5	4,517,330	1,376,452	613,000		3,333,610	50,000	32,500,000
増減額	△129,923	148,076	△6,401	107,752	683,034	1,452,613		211,298	△1,271,281	67,000		△242,168		1,020,000
増減率(%)	△2.1	2.7	△7.6	4.1	16.0	35.2		4.7	△92.4	10.9		△7.3		3.1

(注) 性質分類は、地方財政状況調査(決算統計)の区分による。

平成20年度一般会計歳出構成比率



平成19年度一般会計歳出構成比率



平成20年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	平成20年度予算	平成19年度予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市一般会計	33,520,000	32,500,000	1,020,000	3.1
安曇野市同和地区住宅新築資金等 貸付事業特別会計	4,820	7,820	△ 3,000	△ 38.4
安曇野市国民健康保険特別会計	9,674,167	9,070,500	603,667	6.7
安曇野市老人保健特別会計	1,410,981	8,811,806	△ 7,400,825	△ 84.0
安曇野市後期高齢者医療特別会計	826,641		826,641	皆増
安曇野市介護保険特別会計	5,840,329	5,675,837	164,492	2.9
安曇野市下水道事業特別会計	5,365,650	6,113,965	△ 748,315	△ 12.2
安曇野市農業集落排水事業特別会計	199,018	207,575	△ 8,557	△ 4.1
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,859	1,733	126	7.3
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	861	573	288	50.3
安曇野市有明山林財産区特別会計	407	1,239	△ 832	△ 67.2
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	392	640	△ 248	△ 38.8
安曇野市穂高山林財産区特別会計	443	592	△ 149	△ 25.2
安曇野市産業団地造成事業特別会計	388,478	450,453	△ 61,975	△ 13.8
特別会計合計	23,714,046	30,342,733	△ 6,628,687	△ 21.8
総 計（一般会計+特別会計）	57,234,046	62,842,733	△ 5,608,687	△ 8.9

会 計 名 等	平成20年度予算	平成19年度予算	比 較	対前年度 比率 %	
安曇野市水道事業会計	収益的收入	2,035,315	2,036,286	△ 971	△ 0.0
	収益の支出	1,969,881	1,985,806	△ 15,925	△ 0.8
	資本的收入	800,168	291,433	508,735	174.6
	資本の支出	1,943,463	1,830,818	112,645	6.2
安曇野市営宿舍事業会計	収益的收入	24,000	301,000	△ 277,000	△ 92.0
	収益の支出	23,000	299,000	△ 276,000	△ 92.3
	資本的收入	0	0	0	
	資本の支出	9,450	12,000	△ 2,550	△ 21.3